

「先生、家に来てくれますか？」在宅医療講演会



在宅医療について理解を深めてもらおうと、6月19日に東和総合センター、6月26日に大島文化センターで講演や地域包括支援センター職員らによる寸劇が行われました。

講演では大島郡医師会長の嶋元徹先生が在宅医療について「各機関が連携し体制は整っている。在宅医療もひとつの選択肢として、かかりつけ医に相談してほしい」と説明。また、大島郡歯科医師会長の岡田秀樹先生は在宅での治療や歯の清掃について、柳井薬剤師会の上村八重美先生は薬剤師の在宅訪問やかかりつけ薬局などの紹介をされました。

▶通院が困難な太郎さんは医師やケアマネージャーらの助言により在宅で歯科医師や薬剤師の訪問サービスなどを受けました。

たくさんの笑顔でアロハビズ！



▶完成したPRポスター

6月22日からのアロハキャンペーンに合わせ、PRポスターが完成しました。これは、地域おこし協力隊員の福田友美さんのデザインによるもので、町と定住促進協議会が共同で制作。周防大島町は今年の夏も『アロハビズ』でお出迎えます！

地域おこし協力隊員 山崎千寿の
しましまタイムズ
SHIMASHIMA TIMES

6

周防大島町定住促進協議会
☎0820(74)1007

周防大島の夏の風物詩といえばサタデーフラ。大島に来て初めての夏を迎える私にとって楽しみなイベントのひとつです。今までフラダンスには全く縁のなかった私ですが、せっかく大島に来たので、周防大島アロハアンバサダーであるハラウ・オ・カマイレさんにフラダンスを習う機会を頂きました。ステップや手の動きなど基本的なことから教わり、みなさんと曲にあわせて練習すること1時間強。大事なのは「笑顔」と教わったのですが気付くと真剣な面持ちになってしまいます。というのもその3日後に行われるザ・モール周南の周防大島フェアの舞台上に急遽立たせて頂けることになったからです。

自宅作曲である「バリバリの浜辺」が頭の中から離れない位に自主練を重ね、迎えた当日。ステージでは上手く踊れたかどうか覚えていない程緊張しましたが、とにかく楽しかった！みなさんがフラをする気持ちが少しわかった気がします。普段は気さくなハラウ・オ・カマイレさん達ですが舞台に立つと笑顔や立ち振る舞い、雰囲気は更に女性らしくなり本当に素敵です。

サタフラ2016は7月16日から8月27日の毎週土曜日にグリーンステイながうらやH&Rサンシャインサザンセト等の会場でご観覧頂けます。

さて、次回の海掃除は7月20日(水)午後5時から真宮島で、8月8日(月)午後5時から日前の白鳥が浜行います。大島を訪れる観光客の方々に気持ちよく過ごして頂けるよう皆様のご協力をお願いします。



▲周防大島フェアは「ちぐまや家族」で生中継されました。